

TDP-733164

グレートサーベル〈トラ型〉

TIGER TYPE
帝国側戦闘機械獣

ZOIDS

- GREAT SABRE

■ゾイドバトルストーリー

ゾイド大陸におけるヘリック共和国とゼネバス帝国の戦いは、ゾイド歴2046年帝国軍最強メカ「デスザウラー」の活躍により共和国首都はゼネバスの手中におち、共和国軍はくしくもゾイド大陸中央山脈地帯へ撤退した。そこは野生ゾイド生存域であり共和国軍の秘密工場が残されていた。対デスザウラー用としてディバイソン突撃隊が編成され共和国軍は第1次攻撃をしかけた。が、その活躍はデスザウラーの前進を阻止するまでが精一杯であった。一方帝国軍は一気に共和国軍の粉碎をねらいゾイドのタイプMKIIへの改造をほどこし帝国軍最強の部隊の編成をゼネバス皇帝は命令した。

■ゾイドバトルストーリー

全長：15.8m 全高：11.5m 全幅：5.7m
重量：90t 最高速度：240km/h

■武器

- 3連衝撃砲.....1
- 高速キャノン砲.....2
- 大型赤外線・レーザーサーチライト.....1
- 高圧濃硫酸噴射砲.....1
- レーザーサーベル.....2
- 8連ミサイルポッド.....1
- 全天候3Dレーダー.....1

■特徴

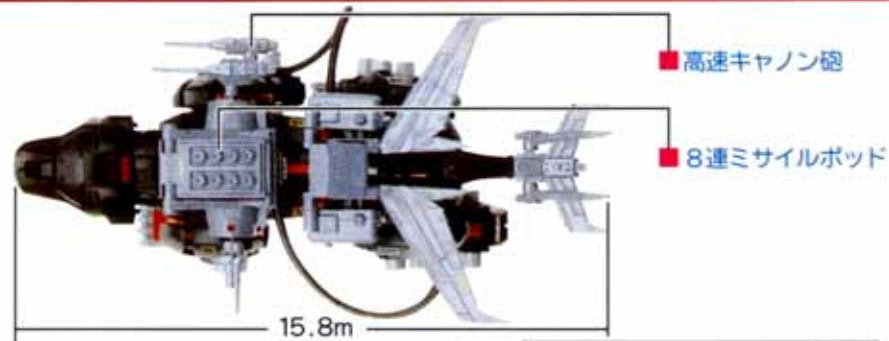
帝国軍トラ型をプロトタイプとし、機動力アップをはかるため高機動飛行ウイングを装備し攻撃力をも高めている。プロトタイプに比べ性能・攻撃力とも20%のアップがはかられている。

六甲模型教材社本店

帝国側仕様バリエーション

●パワーユニットにより4本足で前進します。

- 大型赤外線・レーザーサーチライト
- 3連衝撃砲
- 全天候3Dレーダー



- レーザーサーベル
- 高圧濃硫酸噴射砲

